

新栄早渚地区社会福祉協議会 社協だより

令和7年7月発行【2025-2】

こんにちは、社協（しゃきょう）です。



「社会福祉協議会」 通称“社協”って何なの？

社会福祉法という法律に定められた「地域福祉の推進を図ること」を目的にした民間組織です。県・市・区にあり、行政と連携もしています。誰もが住みやすい街となるよう、身近な福祉課題について、地域の皆様と考え取り組んでいます。地区社協の委員の中には民生委員・児童委員さんや町内会の役員さんも含まれています。会長、事務局長もボランティアで活動しています！

■会長よりごあいさつ

地域みなさまこんにちは。新栄早渚地区社会福祉協議会会長の堀隆です。

先日、医師である私自身が救急搬送され、入院患者としての体験をしました。幸いにも早期に退院でき、現在はリハビリの日々を過ごしております。ご心配をおかけしましたこと、心よりお詫び申し上げます。

さて、みなさまはWHO（世界保健機関）が提唱する「健康の三本柱」をご存知でしょうか？「身体的健康」「精神的健康」は想像しやすいですが、最後のひとつは少し難しいかもしれません。それは「社会的健康」です。

社会的健康とは、人と人とのつながりが良好で、安心・安全に暮らせる状態のこと。言い換えれば、町内会や自治会が活発で、地域がつながっていることがその象徴です。もしこのつながりが失われるとどうなるか？ゴミ箱が散乱し、花壇が荒れ、掲示板には古いチラシが残り、美しい街並みが損なわれてしまいます。地域の連携が薄れていることは一目瞭然で、空き巣などの犯罪者にとっては、好都合な“仕事のしやすい街”と映ってしまうのです。まるで、免疫が弱くウイルスの侵入を許してしまう病人のような状態です。

私自身、長年仕事一筋でしたが、近所の元町内会役員の方が「みんな仲良く、顔なじみに」という標語を掲げて活動されている姿に感化され、町内会の活動に参加するようになりました。実際に飛び込んでみると、これがなかなか面白く、やりがいも感じています。

これからは、より多くの皆様とともに、犯罪や災害に強く、健康な地域づくりに取り組んでまいりたいと考えています。社会福祉協議会は、そのような活動を縁の下から力強く支えていきます。



■これからの活動予定

●歌声喫茶ゆいび〜

- ・9月7日、12月14日 3月1日（すべて日曜）
- ・13時半〜15時（受付13時） @新栄地域ケアプラザ多目的ホール
- ・若い方、ご年配の方、地域外の方もどなたでも無料で参加できます。
- ・今年からお茶に加えておやつもOKとなりました！

●公園であそぼ〜

- ・9月4日、10月2日、12月4日、2月5日、3月5日（すべて木曜）
- ・10時〜12時 @早渚公園の砂場
- ・未就学のお子様と一緒に父さまお母さまもお越しください。きっとおともだちが見つかります！

●夕涼みのつどい

- ・9月21日（日）16時〜20時
- ・社協は「冷やしぜんざい」を予定します。

●公園であそぼ〜特別企画：移動動物園

- ・11月5日（水）（雨天等の場合6日） @早渚公園グラウンド、詳細は後日お知らせします。

●施設見学会 2月の日曜に横浜市民防災センターにて災害体験ツアーを予定します。



■お願い

- ・賛助会費加入（社協活動サポーター登録）どうぞよろしくお願いいたします。